

本会は事前参加登録制となりますので、参加をご希望の際はこちらのアドレス tatsuya.kuratsu@merck.com (倉津) または担当MRへご連絡下さい。個人情報は当講演会の連絡のみに使用し、他の目的には一切使用しません。

第11回 東北抗菌化学療法研究会

日時：2025年 **6月21日(土)** 15時30分～17時40分

会場：トラストシティカンファレンス・仙台

宮城県仙台市青葉区一番町9-1 仙台トラストタワー5階 TEL 022-224-3801

【Opening Remarks】15:30～15:35 鈴木 博也 先生 東北大学病院 薬剤部 副薬剤部長

【症例検討】 15:35～16:35 (各 30 分)

座長： 藤村 茂 先生 東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学教室 教授

症例1) 『 Tazobactam/Ceftolozaneに耐性を獲得したPseudomonas aeruginosaによる肺化膿症 』

田村 麻衣 先生 大館市立総合病院 薬剤科

症例2) 『 この症例におけるTazobactam/Ceftolozaneの耐性機序と各種抗菌薬暴露の影響 』

佐藤 匠 先生 東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学教室 助教

【特別講演】 16:35 ～17:35 (60 分)

座長： 藤村 茂 先生 東北医科薬科大学大学院薬学研究科 臨床感染症学教室 教授

演題： 『 COVID-19診断法の特徴と最適治療 』

演者： 高橋 聡 先生 札幌医科大学医学部感染制御・臨床検査医学講座 教授

【Closing Remarks】 17:35～17:40 中居 肇 先生 大館市立総合病院 薬剤科 薬剤部長

【確認試験】17:40～17:50

※<単位取得>日本化学療法学会 抗菌化学療法認定薬剤師制度 2単位 (申請中)

日本病院薬学認定薬剤師制度認定単位研修領域IV-2 1単位 (申請中)

※日病薬非会員の方で研修単位が必要な方は、事前に会員管理システムに登録をお願いします。

※講演開始後 15分以降の入室、終了後にキーワードの入力がない場合は研修単位が発行されません。

※キーワードを複数回アナウンスするので控えてください。

※研修単位は研修会で配布(表示)されるURLまたは2次元コードから、HOPESSにログインして申請してください。

キーワードの入力も必要です。申請がない場合は単位が発行されません。

※当日は会費として1000円徴収させていただきます。

※当日は軽食をご用意しております。つきましては先生の所属するご施設や共催団体・共催会社等のルールをご確認いただき、必要な手続き等がございましたらお取りくださいますようお願い申し上げます。

※本会におきましては旅費の負担が出来ませんことをご了承ください。

※本会は医師等、医療系資格を有する医療従事者向けの講演会となっております。学生や受付・医療事務の方等のご参加はご遠慮いただきますようお願い申し上げます

プライバシー・コレクション・ステートメント

東北抗菌化学療法研究会、宮城県病院薬剤師会、MSD 株式会社（以下「当会合主催者」といいます）は、ご提供いただいた情報及び参加時の受講記録（ログ情報）を、本会の運営・管理の目的のために利用します。

●当会合主催者が適法に保有している皆さまの他の個人情報がある場合、それらの情報と今回入力いただいた情報を組み合わせて上記の目的のために利用することがあります。

●当会合主催者は、上記の目的を遂行するために必要な限り皆さまの個人情報を保有します(より長期間の保存を法令で求められる場合は法令に則った期間保有します)。

●当会合主催者は、皆さまの個人情報を、法令に則って、国内外の当社の関連会社、個人データの共同利用先、業務委託先に開示することがあります。

●東北抗菌化学療法研究会 宮城県病院薬剤師会が保持している個人情報の開示・修正や苦情を申し立てる方法、その他個人情報の取り扱いについて詳しく知りたい場合は各医療関係団体にお問い合わせください。

●MSD 株式会社保持している個人情報の開示・修正や苦情を申し立てる方法、その他個人情報の取り扱いについて詳しく知りたい場合、「プライバシー・ポリシー」

(<https://www.msdprivacy.com/jp/jp/index.html>) をご参照ください。

実施責任者：MSD 株式会社 石見 正之